opusdei.org

属人区長のメッセー ジ(2019年6月14 日)

オカリス神父は、6月の祝祭 日を過ごすにあたり、神の大 いなる愛に対し、喜びと感謝 をもって祝うよう励ましま す。

2019/06/14

愛する皆さんへ。イエスが私の娘たち、息子たちを守ってくださいますように。

この6月には、私たちの信仰にとっ て根本的な祝祭日を祝います。すで に終わった2日の主の昇天にはじま り、29日の聖ペトロ・聖パウロまで 続きます。これらすべての祝祭日 は、また、各々に固有の意味によっ て、神の大いなる愛に私たちが一層 強く感謝を生きる機会となります。 したがって、これらの祝いは、私た ちが喜びを分かち合い、オプス・デ イのセンターにおいても、また、ア ソシエートやスーパーヌメラリの家 庭においても、親密な家族生活を楽 しむよう招いています。

喜びというものは、いつも同じように表わすものではありませんが、て間的に見て心地よい事柄においても、苦しみを感じる事柄においてるとができます。使徒たちにお話になったように、イエスは私たち皆になったように、イエスは私たちだにの事びがあなたがたの喜びがあなたがたの喜びがあなたがたの喜びが満

たされるためである」(ヨハネ 15,11)と。そして、聖パウロは勧め ています。「主において常に喜びな さい。重ねて言います。喜びなさ い」(フィリピ4,4)と。

この意味において、私たち自身の弱さや罪を経験しても、悲しみに沈むべきではありません。なぜなら、放蕩息子に起こったように(ルカ15,22-24参照)、真の喜びは、いるにという確信から生まれるからです。は、私たちのために、「悔い改ら」は、私たちのために、「悔い改ら」なる深い喜びという偉大な宴会」(手紙、1974年2月14日、7番)を準備してくださっているのです。

こうして私たちはいつもイエスと共 に平和と喜びの種蒔き人となるので す。

心から愛を込めて皆さんを祝福しま す。 あなたがたのパドレ

フェルナンド

ローマ、2019年6月14日

ダウンロードPDF形式

ダウンロード原語PDF形式

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkuchou-2019-6-14/(2025/12/11)